食品リサイクル法に基づく定期報告において、報告内容を国が公表することに同意いただいた事業者 (令和3年度・目次)

本資料は、食品リサイクル法に基づく定期報告(令和3年度実績)の表17「国が公表を行うことについての合意の有無」において、「有」と記載いただいたすべての事業者について、「事業者名」、「発生原単位」、「再生利用等実施率」、「判断の基準となるべき事項の遵守状況」及び「食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組」を掲載しています。

なお、「判断の基準となるべき事項の遵守状況」については、全49事項のうち、「該当なし」と回答のあった事項を除く事項に占める「適」と回答のあった 事項の割合を「表14における適の割合」として掲載しています。

● 外食産業

•飲食店

- 以及冶	
食堂・レストラン(麺類を中心とするものを除く。)	2ページ
食堂・レストラン(麺類を中心とするものに限る。)	12ページ
居酒屋等	16ページ
喫茶店	18ページ
ファーストフード店	20ページ
その他の飲食店(ファーストフード店を除く。)	22ページ
・持ち帰り・配達飲食サービス業	
- 付り帰り- 癿建以及り―Lへ来	
持ち帰り・配達飲食サービス業(給食事業者を除く。)	24ページ
	24ページ 26ページ
持ち帰り・配達飲食サービス業(給食事業者を除く。)	
持ち帰り・配達飲食サービス業(給食事業者を除く。) 給食事業	26ページ
持ち帰り・配達飲食サービス業(給食事業者を除く。) 給食事業 ・沿海旅客海運業	26ページ 28ページ
持ち帰り・配達飲食サービス業(給食事業者を除く。) 給食事業 ・沿海旅客海運業 ・内陸水運業	26ページ 28ページ 29ページ

年度	令和3年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものを除く。)

基準発生原単位 114kg/百万円

	市 要 老 2				再生利用等表14におけ		
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率 (%)		食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
1	株式会社くすむら	売上高	75.00000	kg/百万円	82.6	90.9	
2	杉本食肉産業株式会社	売上高	30.32554	kg/百万円	4.5	96.0	
3	株式会社 いちい	売上高	26.43405	kg/百万円	95.1	89.7	
4	株式会社 川徳	売上高	197.67442	kg/百万円	11.8	100.0	値引き販売、社員販売を積極的に実施している。
5	株式会社 木曽路	売上高	52.38562	kg/百万円	50.0	96.0	
6	株式会社近鉄リテーリング	売上高	75.23702	kg/百万円	23.5	90.9	
7	株式会社ブロンコビリー	売上高	64.27619	kg/百万円	37.2	96.0	
8	株式会社フーズネット	売上高	59.29038	kg/百万円	16.4	100.0	
9	サトフードサービス株式会社	売上高	114.21191	kg/百万円	27.5	100.0	
10	株式会社札幌かに本家	売上高	72.87324	kg/百万円	52.2	96.0	
11	株式会社ワン・ダイニング	売上高	43.05267	kg/百万円	60.7	95.8	品質管理を徹底し食材の廃棄ロス削減を目指す。牛脂、廃油 のリサイクル回収を積極的に執り行い、再生利用の促進を図 る。
12	株式会社あきんどスシロー	売上高	95.60240	kg/百万円	3.7	96.0	
13	日本盛株式会社	売上高	166.66667	kg/百万円	12.0	96.0	
14	株式会社 かつアンドかつ	売上高	121.72791	kg/百万円	19.4	100.0	
15	株式会社三宝	売上高	158.11385	kg/百万円	6.1	96.0	
16	株式会社キタカタ	売上高	72.78669	kg/百万円	31.9	100.0	
17	株式会社グルメ杵屋	客数	0.10092	kg/人	20.0	100.0	
18	株式会社メイフーズ	売上高	27.60643	kg/百万円	5.5	96.0	
19	株式会社 名鉄百貨店	売上高	66.61012	kg/百万円	32.4	96.0	
20	コーベフーズ株式会社	売上高	143.49817	kg/百万円	16.3	100.0	

年度	令和3年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものを除く。)

基準発生原単位 114kg/百万円

	± # 7 /2				再生利用等表14におけ		
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率 (%)	る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
21	株式会社ジョイフル	売上高	85.62284	kg/百万円	47.3	85.2	
22	がんこフードサービス株式会社	売上高	66.08564	kg/百万円	55.9	100.0	
23	株式会社アドバンス	売上高	102.97030	kg/百万円	0.0	100.0	
24	株式会社壱番屋	売上高	42.99959	kg/百万円	43.7	96.3	
25	株式会社アミノ	売上高	83.94085	kg/百万円	77.4	100.0	生ゴミ処理機の導入および活用
26	株式会社 焼肉の牛太	売上高	78.02724	kg/百万円	13.3	73.7	
27	霧島酒造株式会社	売上高	133.70474	kg/百万円	100.0	100.0	焼酎製造工程にて発生する副産物(焼酎粕、芋くず)については、自社でメタン発酵し、発生したバイオガスを焼酎製造で使用するボイラー燃料として利用している。
28	岡山フードサービス株式会社	売上高	62.23233	kg/百万円	7.9	86.7	
29	M&Sフードサービス株式会社	売上高	83.77816	kg/百万円	4.1	96.0	
30	株式会社 岩田屋三越	売上高	33.33333	kg/百万円	73.5	100.0	
31	イズミ・フード・サービス株式会社	売上高	20.70686	kg/百万円	49.4	96.0	
32	株式会社ホーミイダイニング	売上高	115.91149	kg/百万円	60.2	96.0	食堂・レストラン事業、ならびに居酒屋事業においては、特に提供量・仕入量の適正化に注力し、食品廃棄物の抑制に取り組んでおります。給食事業では、食品残渣(ご飯)を、地元養豚場での飼料としての取組み(エコフィード)を継続しており、食品廃棄物の抑制に一定の効果を示しているものと思料しております。
33	株式会社KRホールディングス	売上高	102.23977	kg/百万円	60.1	92.9	
34	ジェイアール東海フードサービス株式会社	売上高	39.00256	kg/百万円	86.1	95.7	
35	株式会社物語コーポレーション	売上高	27.42270	kg/百万円	27.4	96.0	
36	株式会社JA食肉かごしま	売上高	0.00000	kg/百万円	0.0	100.0	

年度	令和3年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものを除く。)

基準発生原単位 114kg/百万円

	+ 34. + 6				再生利用等		
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率 (%)	る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
37	株式会社鎌倉パスタ	売上高	67.99213	kg/百万円	27.5	96.0	
38	大山乳業農業協同組合	売上高	136.60556	kg/百万円	43.1	96.6	
39	株式会社ジェイアール西日本フードサービスネット	売上高	58.71719	kg/百万円	16.5	88.5	
40	株式会社 心斎橋 ミツヤ	売上高	75.54864	kg/百万円	14.0	95.8	
41	明治屋産業 株式会社	売上高	56.52621	kg/百万円	8.9	96.0	
42	株式会社 ヤマフ	売上高	164.86972	kg/百万円	29.2	100.0	
43	ウオク二株式会社	売上高	180.79669	kg/百万円	19.3	100.0	
44	株式会社 宮春	売上高	85.71429	kg/百万円	33.3	96.0	
45	薩摩酒造株式会社	売上高	74.76636	kg/百万円	11.1	100.0	各種講演会参加
46	株式会社 浜木綿	売上高	85.31287	kg/百万円	34.2	96.2	
47	株式会社入船	売上高	123.77700	kg/百万円	8.2	84.0	
48	株式会社 アレフ	売上高	43.81293	kg/百万円	95.1	100.0	飲食店舗では、生ごみ処理機を設置し減量後、再生利用を実施(2022年6月時点で89台稼働)。キッチンから出る食材ロスの発生抑制、仕入れ食材に関しては、コロナ禍で発生した商品のうち、約22t(5万食)を全国のフードバンク12団体に活用していただきました。これを廃棄していた場合、2.0%の悪化と見込んでいます。
49	JR北海道フレッシュキヨスク株式会社	売上高	38.42676	kg/百万円	19.0	100.0	生鮮市場事業本部においては、札幌市環境事業公社と生ごみ の再生利用(100%)に関する契約を継続中。
50	ホクレン農業協同組合連合会	売上高	512.91513	kg/百万円	100.0	100.0	
51	株式会社フジオフードシステム	売上高	82.91250	kg/百万円	36.0	96.0	

年度	令和3年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものを除く。)

基準発生原単位 114kg/百万円

				再生利用等			
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率 (%)	る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
52	ホテルモントレ株式会社	客数	0.12746	kg/人	14.4	96.0	
53	株式会社ふじや	売上高	94.67647	kg/百万円	39.7	96.0	
54	株式会社サニーフーヅ	売上高	81.98681	kg/百万円	47.5	96.0	
55	株式会社 一六	売上高	121.59127	kg/百万円	23.0	96.0	
56	株式会社フジファミリーフーズ	売上高	41.34043	kg/百万円	68.8	97.3	
57	株式会社ハチバン	売上高	69.38926	kg/百万円	40.4	100.0	飲食店舗で使用する野菜等の工場・セントラルキッチンでの集中加工による効率生産、サプライチェーン管理部署(需給予測)の向上による生産適正化で食品ロスを低減。店舗における野菜の使用部位以外の可食部分をエキス加工として外注し、食品残渣の発生抑制を図る。また、過剰生産による製品については、地域のフードバンクなどを通し活用していただいています。
58	北一食品株式会社	売上高	37.39965	kg/百万円	48.4	100.0	
59	株式会社ステーションクリエイト東四国	売上高	109.19540	kg/百万円	15.8	95.8	
60	フェニックスリゾート株式会社	客数	0.00000	kg/人	0.0	100.0	新型コロナウイルス感染防止に伴い、ブッフェレストラン、宴会料理の内容を見直し、提供方法をライブキッチン、シェフアクションに切り替え個別に料理を提供することで、陳列料理が無くなり廃棄量の削減に繋がった。その他、食品ロスに繋がる過剰な仕込みの削減、最小ロットでの発注等に取り組んだ。

年度	令和3年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものを除く。)

基準発生原単位 114kg/百万円

					再生利用等		
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率 (%)	る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
61	雲海酒造株式会社	客数	0.70216	kg/人	9.6		工場別に月ごとの食品廃棄物の発生量を集計している。ネットワーク上で管理することで情報共有化を図り、再生利用等実施率の維持に取り組んでいる。
62	株式会社 寿福産業	売上高	117.93275	kg/百万円	20.0	100.0	
63	株式会社 プレナス	売上高	109.86250	kg/百万円	35.2	100.0	
64	株式会社プレナス・エムケイ	売上高	112.71937	kg/百万円	0.2	100.0	
65	株式会社 鹿児島なべしま	売上高	53.67917	kg/百万円	48.5	100.0	・食品の仕込みロスが出ないようにカット野菜等の加工済み食材の仕入れを一部導入・ご宴会食べ残し防止啓蒙活動として、宴会開始30分と宴会終了10分前は食事に集中してもらう「3010運動」を幹事様にお伝えし、声かけや印刷物の掲示を行っております。・食材の隅々まで使うことができるレシピの考案やまかない食への利用も積極的に行っております。・残飯のリサイクルに関しては今後の課題として検討中
66	JR九州フードサービス株式会社	売上高	122.07176	kg/百万円	26.9	69.6	
67	株式会社 ナンチク	売上高	52.63158	kg/百万円	100.0	100.0	
68	有限会社 熊本なべしま	売上高	133.25378	kg/百万円	2.4	94.1	
69	株式会社ミヤチク	売上高	52.78592	kg/百万円	0.0	100.0	
70	株式会社稚加榮	売上高	86.94898	kg/百万円	66.2	100.0	
71	康正産業株式会社	売上高	48.15192	kg/百万円	51.3	100.0	
72	株式会社JAフーズさが	売上高	49.56653	kg/百万円	26.6	100.0	廃油混焼ボイラーの使用
73	株式会社ぎょうざの満洲	売上高	23.63327	kg/百万円	0.0	100.0	
74	株式会社 かね喜	売上高	108.10811	kg/百万円	9.5	94.1	

年度	令和3年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものを除く。)

基準発生原単位 114kg/百万円

	± # + D				再生利用等		
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率 (%)	る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
75	株式会社 ケー・アンド・アイ	売上高	54.57664	kg/百万円	0.3	100.0	
76	株式会社いっちょう	売上高	61.56578	kg/百万円	71.0	100.0	
77	株式会社 フライングガーデン	売上高	54.68943	kg/百万円	63.5	100.0	
78	ジローレストランシステム株式会社	売上高	37.95120	kg/百万円	33.1	100.0	
79	元気寿司 株式会社	売上高	50.55577	kg/百万円	49.4	100.0	
80	株式会社アコーディア・ゴルフ	客数	0.05855	kg/人	70.8	92.3	
81	GKB株式会社	売上高	104.86418	kg/百万円	11.1	100.0	
82	株式会社横浜グランド インターコンチネンタルホテル	売上高	100.19197	kg/百万円	100.0	100.0	昨年4月より従業員食堂内製化となり、ホテル内の余剰食材を食堂調理に一括徴収しその食材によりメニューを作成し、食口ス減少化に向け活動しております。当ホテルではブッフェレストランの余りのパンをHACCP規定時間内に従業員に安価で販売し食品廃棄を減らしております。現在はブッフェレストランにてお客様に提供する料理をコンパクトにする事で作り過ぎを減らし、食品残者やコストの削減をしております。食材についてはホテルー括管理とし、食材ステーションを設置してそこから必要最小限を使用し、余った食材はステーションに戻し、他のレストランで使うというようなサイクルを構築しています。ケーキショップでは閉店間際に社内メールにて余った商品をお知らせし、50%OFF等で販売して出来る限り在庫を処理し、食品残渣削減をしております。今後もアイデアを出し合いながら更なる食品残渣削減活動を行ってまいります。
83	株式会社鈴木水産	売上高	46.43567	kg/百万円	66.2	92.0	
84	株式会社銚子丸	売上高	100.11198	kg/百万円	29.1	92.0	
85	ホリイフードサービス株式会社	売上高	47.01188	kg/百万円	41.3	100.0	

年度	令和3年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものを除く。)

基準発生原単位 114kg/百万円

		_	発生原単位		再生利用等		
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率 (%)	る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
86	富士屋ホテル株式会社	売上高	67.29640	kg/百万円	4.3	95.5	自社で販売しているパンの売れ残りを従業員に販売、レストランのコース料理に選択肢を用意し食べの残しを抑制、ビュッフェでは調理人によるライブキッチン及びオーダーバイキング制を取り入れることで過剰調理を回避するなどの取組みを継続しています。
87	相鉄ホテル株式会社	客数	0.30953	kg/人	91.7	100.0	・廃棄物資源化情報をイントラネット及び館内掲示板に掲示
88	株式会社横浜ベイホテル東急	客数	0.19010	kg/人	49.7	96.3	社内共有掲示板、エレベーター内や従業員食堂に【食品ロス】 のポスターを掲示。SDGS内項目として社内共有を実施。
89	株式会社イオンイーハート	売上高	36.00724	kg/百万円	40.3	100.0	
90	株式会社目黒雅叙園	売上高	26.68067	kg/百万円	52.2	100.0	
91	株式会社 ニユートーキョー	来客数	0.06243	kg/人	51.2	100.0	各デベロッパーによる定期的な食品廃棄物分別研修の実施。
92	さわやか株式会社	来客数	0.12129	kg/人	33.0	100.0	店舗では、食材の発注精度と1次加工仕込み量の制度を上げ、 食品廃棄物を抑制させる。再生利用店舗では従業員に対し、再 生利用できる物とそうでない物の分別の定期的な教育指導を 実施。本部では、新たな再生利用委託業者の開拓を行ってい く。
93	とんでん株式会社	売上高	56.45526	kg/百万円	54.2	100.0	
94	株式会社アトム	売上高	22.10649	kg/百万円	76.3	96.3	
95	ハーベスト株式会社	売上高	21.00106	kg/百万円	64.9	100.0	特になし
96	株式会社Aコープ東日本	売上高	19.94708	kg/百万円	0.0	100.0	
97	株式会社NECライベックス	売上高	44.42398	kg/百万円	72.1	100.0	1食あたりの生ごみの発生量を環境目標に取り上げ、毎月、生 ごみ発生量の実績を会議において報告
98	株式会社東武ホテルマネジメント	売上高	39.96723	kg/百万円	24.3	91.7	
99	株式会社サザビーリーグ アイビーカンパニー	売上高	36.71444	kg/百万円 o	17.2	100.0	

年度	令和3年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものを除く。)

基準発生原単位 114kg/百万円

	W In		発生原単位		再生利用等		
No.	事業者名	事業者名 密接な関係を もつ値の名称 発生原単位 単位 (%)		る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組		
100	ロイヤルコントラクトサービス株式会社	売上高	56.63231	kg/百万円	46.4	100.0	
101	ロイヤルフードサービス株式会社	売上高	72.04220	kg/百万円	43.0	100.0	
102	井筒まい泉株式会社	売上高	116.64821	kg/百万円	62.2	100.0	サンドイッチ製造時に発生するパン耳を有価で売却し、まい泉 オリジナルブランド豚『甘い誘惑』の再生飼料に使用し食品循環 活動を実施
103	株式会社WDI JAPAN	売上高	58.04423	kg/百万円	42.2	83.3	
104	株式会社キャニー	売上高	45.26269	kg/百万円	35.9	100.0	
105	株式会社レパスト	売上高	13.41026	kg/百万円	80.1	100.0	
106	株式会社ジー・ディー・フードサービス	客数	0.04264	kg/人	49.1	100.0	
107	株式会社グリーンヘルスケアサービス	客数	0.06545	kg/人	44.2	100.0	
108	株式会社グリーンホスピタリティーマネジメント	客数	0.33894	kg/人	43.2	100.0	
109	グリーンホスピタリティフードマネジメント株式会社	客数	0.07041	kg/人	7.4	100.0	
110	グリーンホスピタリティフードサービス株式会社	客数	0.07203	kg/人	26.1	100.0	
111	ジー・エイチ・ホスピタリティフードサービス東日本株式会社	客数	0.05868	kg/人	6.0	100.0	
112	ジー・エイチ・ホスピタリティフードサービス中部株式会社	客数	0.06440	kg/人	10.7	100.0	
113	オリジン東秀株式会社	売上高	80.13377	kg/百万円	33.1	96.0	
114	一般財団法人休暇村協会	売上高	87.09220	kg/百万円	53.5	100.0	内部研修会の実施 〇各事業所担当者対象全体研修会(年1回) 〇各事業所での内部研修会(随時)
115	株式会社セブン&アイ・フードシステムス゛	売上高	57.01253	kg/百万円	56.4	100.0	

年度	令和3年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものを除く。)

基準発生原単位 114kg/百万円

	- AU				再生利用等		
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率 (%)	る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
116	株式会社 人形町今半	売上高	53.97802	kg/百万円	68.4	100.0	
117	株式会社東京ヒューマニアエンタプライズ	客数	0.94257	kg/人	35.6	100.0	
118	MT&ヒルトンホテル株式会社	集客数	0.70272	kg/人	48.2	100.0	
119	株式会社叙々苑	売上高	76.58691	kg/百万円	13.8	100.0	
120	株式会社LesDeux	売上高	58.01724	kg/百万円	48.6	100.0	
121	株式会社フォーシーズ	売上高	167.68521	kg/百万円	51.8	100.0	
122	株式会社 FOUR SEEDS FOODS EXPRESS	売上高	55.03755	kg/百万円	83.7	100.0	
123	株式会社 小田急レストランシステム	売上高	67.54640	kg/百万円	11.4	95.8	
124	株式会社 東京ドームホテル	売上高	102.16935	kg/百万円	96.1		・食品廃棄物処理装置(リフレ)において微生物による分解を行う事により、肥料として再生利用及びCO2削減を行っております。 ・食品廃棄物をバイオマスエネルギーへと処理してくれる業者に処分してもらっています。
125	株式会社グローバルダイニング	売上高	80.99206	kg/百万円	12.4	100.0	
126	藤田観光株式会社	料理収入	32.65374	kg/百万円	87.2	100.0	
127	株式会社不二家	売上高	51.39622	kg/百万円	21.5	100.0	ISO14001認証を取得している事業所については、当該システムに順じて従業員への教育実施、再生利用委託先への定期的な巡回を実施している。
128	株式会社京樽	売上高	53.73064	kg/百万円	6.3	100.0	
129	株式会社 魚力	売上高	1.06610	kg/百万円	100.0	100.0	
130	和幸株式会社	売上高	154.70361	kg/百万円	16.9	100.0	
131	株式会社 ちよだ鮨	売上高	78.92741	kg/百万円	0.0	76.0	
132	株式会社さわやか	売上高	33.21799	kg/百万円	64.6	100.0	
133	株式会社ロイヤルパークホテルズアンドリゾーツ	来客数	0.51254	kg/人	98.7	100.0	分別の徹底を実施し、異物等の混入をさける

年度	令和3年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものを除く。)

基準発生原単位 114kg/百万円

	事業者名	発生原単位			再生利用等 表14にお		
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率 (%)	る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
134	株式会社ヤガイ	売上高	38.24921	kg/百万円	63.5	100.0	
135	全国農業協同組合連合会	売上高	99.52895	kg/百万円	9.3	100.0	
136	株式会社JR東日本クロスステーション	売上高	22.04709	kg/百万円	73.5	100.0	2020年11月分から二酸化炭素の排出量が非常に少ないバイオガス発電を行なっている処分業者へ委託しており、990.2tメタンリサイクルを行っている。

年度	令和3年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものに限る。)

基準発生原単位 170kg/百万円

	W	発生原単位				表14におけ	
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	等実施率 (%)	る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
1	株式会社 川徳	売上高	121.97581	kg/百万円	1.7	100.0	値引き販売、社員販売を積極的に実施している。
2	株式会社近鉄リテーリング	売上高	264.45211	kg/百万円	10.1	90.9	
3	株式会社力の源カンパニー	売上高	58.15369	kg/百万円	38.8	88.9	
4	スガキコシステムズ株式会社	売上高	75.52164	kg/百万円	54.7	58.8	
5	株式会社三宝	売上高	109.47389	kg/百万円	0.0	96.0	
6	株式会社キタカタ	売上高	79.67427	kg/百万円	28.7	100.0	
7	株式会社 小嶋屋総本店	売上高	174.46773	kg/百万円	55.3	100.0	平成25年より、そば殻バイオコークスに再生する事業を十 日町市、地元福祉施設と連携して取り組んでいる。
8	株式会社グルメ杵屋	客数	0.14129	kg/人	23.0	100.0	
9	株式会社メイフーズ	売上高	160.72689	kg/百万円	11.1	96.0	
10	株式会社 うちだ屋	売上高	203.53982	kg/百万円	23.1	27.3	
11	阿部幸製菓株式会社	売上高	62.50000	kg/百万円	0.0	100.0	
12	株式会社 里味	売上高	419.82323	kg/百万円	41.1	86.4	
13	サガミレストランツ株式会社	売上高	136.07812	kg/百万円	33.6	92.0	
14	株式会社サンエー	売上高	124.11401	kg/百万円	100.0	100.0	
15	岡山フードサービス株式会社	売上高	151.51515	kg/百万円	42.3	86.7	
16	イズミ・フード・サービス株式会社	売上高	19.63746	kg/百万円	53.8	96.0	
17	株式会社南部家敷	売上高	375.00000	kg/百万円	6.7	55.0	
18	ジェイアール東海フードサービス株式会社	売上高	58.37947	kg/百万円	66.2	95.7	

年度	令和3年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものに限る。)

基準発生原単位 170kg/百万円

		発生原単位			再生利用	表14におけ	
No.		密接な関係を もつ値の名称		単位	等実施率 (%)	る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
19	株式会社スナダフーヅ	売上高	136.54917	kg/百万円	6.6	92.0	
20	JBレストラン株式会社	売上高	66.01082	kg/百万円	9.0	66.7	
21	株式会社物語コーポレーション	売上高	73.68175	kg/百万円	18.9	96.0	
22	株式会社ジェイアール西日本フードサービスネット	売上高	95.17122	kg/百万円	22.8	88.5	
23	仙台ターミナルビル株式会社	売上高	1,000.00000	kg/百万円	0.0	95.2	
24	株式会社入船	売上高	276.15063	kg/百万円	4.0	84.0	
25	株式会社 ライフフーズ	売上高	247.64790	kg/百万円	28.4	95.8	
26	株式会社 魁力屋	売上高	1,148.18175	kg/百万円	4.0	100.0	
27	JR北海道フレッシュキヨスク株式会社	売上高	104.72973	kg/百万円	0.0	100.0	生鮮市場事業本部においては、札幌市環境事業公社と生 ごみの再生利用(100%)に関する契約を継続中。
28	株式会社太鼓亭	売上高	184.48830	kg/百万円	48.4	100.0	
29	株式会社フジオフードシステム	売上高	149.50268	kg/百万円	7.4	96.0	
30	株式会社 一六	売上高	163.35227	kg/百万円	48.8	96.0	
31	株式会社ハチバン	売上高	25.60264	kg/百万円	89.8	100.0	飲食店舗で使用する野菜等の工場・セントラルキッチンでの集中加工による効率生産、サプライチェーン管理部署(需給予測)の向上による生産適正化で食品ロスを低減。店舗における野菜の使用部位以外の可食部分をエキス加工として外注し、食品残渣の発生抑制を図る。また、過剰生産による製品については、地域のフードバンクなどを通し活用していただいています。
32	井辻食産株式会社	売上高	15.00000	kg/百万円	89.5	93.3	

年度	令和3年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものに限る。)

基準発生原単位 170kg/百万円

	事業者名	発生原単位				表14におけ	
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	等実施率 (%)	る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
33	株式会社ステーションクリエイト東四国	売上高	136.64596	kg/百万円	15.9	95.8	
34	株式会社 ウエスト	来客数	0.08250	kg/人	29.4	100.0	
35	出水酒造 株式会社	売上高	100.00000	kg/百万円	0.0	100.0	
36	株式会社 寿福産業	売上高	167.42503	kg/百万円	30.9	100.0	
37	JR九州フードサービス株式会社	売上高	122.66112	kg/百万円	46.0	69.6	
38	株式会社ピエトロ	売上高	44.25922	kg/百万円	51.6	100.0	
39	株式会社資さん	売上高	104.58621	kg/百万円	32.9	100.0	ウニの養殖に適した飼料として、商品の生成過程において 排出される昆布を利用。
40	株式会社くるまやラーメン	売上高	41.47542	kg/百万円	63.0	100.0	
41	日穀製粉株式会社	売上高	61.05006	kg/百万円	0.0	100.0	特になし
42	株式会社ハイデイ日高	売上高	71.94016	kg/百万円	51.5	100.0	
43	ジローレストランシステム株式会社	売上高	23.38308	kg/百万円	0.0	100.0	
44	株式会社ロイヤルパークホテルズアンドリゾーツ 横浜ロイヤルパークホテル	客数	0.21101	kg/人	49.0	96.0	
45	山田食品産業株式会社	売上高	159.14397	kg/百万円	10.9	96.0	
46	株式会社 中村屋	売上高	34.09091	kg/百万円	92.1	100.0	
47	味の民芸フードサービス株式会社	売上高	67.29704	kg/百万円	19.4	100.0	

年度	令和3年度実績
業種	飲食店 食堂・レストラン(麺類を中心とするものに限る。)

基準発生原単位 170kg/百万円

	事業者名	発生原単位			再生利用 表14におけ		
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	等実施率 (%)	る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
48	株式会社トリドールホールディングス	売上高	231.85404	kg/百万円	14.9		作りたての麺を提供し、なおかつそれが食品ロスとならないようにAI予測を通じた来客数予測を行うシステムの導入店舗を引き続き拡大させております。2020年2月時点で、およそ180店舗に導入されております。また当社では、そのようなハード面を整えていくのみならず、従業員一人一人がより深く食品ロスを含む環境問題への理解を促進するために、エコアクション21導入拡大を進めております。来年までに全店舗の導入を目指しており、このような認証の取得を通じて、一人一人が食品ロスの削減に向け意識を向上させていただければと思っています。
49	日本レストランシステム株式会社	売上高	131.25793	kg/百万円	9.4	100.0	
50	株式会社フォーシーズ	売上高	168.00896	kg/百万円	71.8	100.0	
51	株式会社 FOUR SEEDS FOODS EXPRESS	売上高	90.70295	kg/百万円	100.0	100.0	
52	株式会社 小田急レストランシステム	売上高	86.62151	kg/百万円	8.7	95.8	
53	株式会社 リンガーハット	売上高	53.10568	kg/百万円	28.9	100.0	
54	株式会社丸大	売上高	92.00969	kg/百万円	0.0	100.0	
55	株式会社JR東日本クロスステーション	売上高	100.00000	kg/百万円	22.4		2020年11月分から二酸化炭素の排出量が非常に少ない バイオガス発電を行なっている処分業者へ委託しており、 990.2tメタンリサイクルを行っている。

年度	令和3年度実績
業種	飲食店 居酒屋等

基準発生原単位 114kg/百万円

	事業者名	発生原単位			再生利用	表14におけ	
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	等実施率 (%)	る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
1	株式会社 木曽路	売上高	73.99381	kg/百万円	20.5	96.0	
2	株式会社近鉄リテーリング	売上高	49.71319	kg/百万円	71.7	90.9	
3	株式会社キタカタ	売上高	135.07625	kg/百万円	23.5	100.0	
4	株式会社鳥貴族	売上高	116.61645	kg/百万円	62.8	96.0	
5	株式会社 秋吉グループ本部	売上高	15.11471	kg/百万円	50.0	96.6	
6	福留ハム株式会社	売上高	93.89671	kg/百万円	0.0	96.0	
7	株式会社ホーミイダイニング	売上高	214.84935	kg/百万円	5.0	96.0	食堂・レストラン事業、ならびに居酒屋事業においては、特に提供量・ 仕入量の適正化に注力し、食品廃棄物の抑制に取り組んでおります。 給食事業では、食品残渣(ご飯)を、地元養豚場での飼料としての取組 み(エコフィード)を継続しており、食品廃棄物の抑制に一定の効果を示 しているものと思料しております。
8	株式会社きちりホールディングス	売上高	272.49955	kg/百万円	2.0	100.0	
9	農事組合法人東濃ミートセンター	売上高	203.31950	kg/百万円	100.0	96.0	
10	株式会社入船	売上高	630.57325	kg/百万円	0.0	84.0	
11	北一食品株式会社	売上高	112.23022	kg/百万円	8.8	100.0	
12	農事組合法人福栄組合	売上高	7.90514	kg/百万円	100.0	100.0	
13	JR九州フードサービス株式会社	売上高	102.80374	kg/百万円	31.7	69.6	

年度	令和3年度実績
業種	飲食店 居酒屋等

基準発生原単位 114kg/百万円

	- No to to	発生原単位			再生利用	表14におけ		
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	等実施率 (%)	る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
14	ジローレストランシステム株式会社	売上高	32.47863	kg/百万円	7.3	100.0		
15	株式会社 ニュートーキョー	来客数	0.09724	kg/人	53.4	100.0	各デベロッパーによる定期的な食品廃棄物分別研修の実施。	
16	株式会社アトム	売上高	32.16765	kg/百万円	85.8	96.3		
17	SFPホールディングス株式会社	売上高	23.89423	kg/百万円	75.1	100.0		
18	株式会社フォーシーズ	売上高	96.47917	kg/百万円	29.6	100.0		
19	養老乃瀧株式会社	売上高	128.08263	kg/百万円	14.3	100.0		
20	株式会社サッポロライオン	売上高	53.29180	kg/百万円	46.3	100.0		
21	ワタミ株式会社	売上高	76.18229	kg/百万円	33.0	100.0	愛知県名古屋市において、外食事業同業他社と協力して飼料化による 食品リサイクルループ認証を取得し運用中。	
22	株式会社JR東日本クロスステーション	売上高	25.00000	kg/百万円	33.3	100.0	2020年11月分から二酸化炭素の排出量が非常に少ないバイオガス発電を行なっている処分業者へ委託しており、990.2tメタンリサイクルを行っている。	

年度	令和3年度実績
業種	飲食店

基準発生原単位 83.3kg/百万円

		j	発生原単位		再生利用	表14におけ	
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	等実施率 (%)	る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
1	株式会社 川徳	売上高	75.02931	kg/百万円	0.0	100.0	値引き販売、社員販売を積極的に実施している。
2	株式会社近鉄リテーリング	売上高	70.97092	kg/百万円	45.3	90.9	
3	株式会社ジェイアール東海髙島屋	売上高	15.87502	kg/百万円	98.4	95.7	過去の販売実績に基づき、1日ごとに販売数を予測し アイテム毎に発注数量を決めている。また、期限の短い商品(生鮮・惣菜類)については、売れ残りを整理するために閉店の1~2時間前にマークダウン(値引き)を実施して食品ロスの削減に努めている。
4	モロゾフ株式会社	売上高	108.18859	kg/百万円	80.3	100.0	
5	ジェイアール東海フードサービス株式会社	売上高	43.47446	kg/百万円	76.3	95.7	
6	株式会社サンマルクカフェ	売上高	41.61506	kg/百万円	50.9	96.0	
7	株式会社ジェイアール西日本フードサービスネット	売上高	98.62134	kg/百万円	28.4	88.5	
8	株式会社 心斎橋 ミツヤ	売上高	84.94088	kg/百万円	8.8	95.8	
9	JR北海道フレッシュキヨスク株式会社	売上高	18.23417	kg/百万円	29.6	100.0	生鮮市場事業本部においては、札幌市環境事業公社と生ごみ の再生利用(100%)に関する契約を継続中。
10	ユーシーシーフードサービスシステムズ株式会社	売上高	77.47311	kg/百万円	59.7	100.0	
11	株式会社サンプラザ	売上高	55.97964	kg/百万円	100.0	100.0	社員研修時に必ずリサイクル工場や堆肥工場の見学を行い、 分別回収の重要性を認識させている。
12	JR九州フードサービス株式会社	売上高	57.80022	kg/百万円	17.1	69.6	
13	ジローレストランシステム株式会社	売上高	39.37593	kg/百万円	37.7	100.0	

14	株式会社 ニュートーキヨー	来客数	0.06507	kg/人	8.0	100.0	各デベロッパーによる定期的な食品廃棄物分別研修の実施。
15	小田急商事株式会社	売上高	98.62559	kg/百万円	11.4	100.0	
16	株式会社プロントコーポレーション	売上高	30.97514	kg/百万円	63.0	100.0	リサイクルを行っていないデペロッパーテナントビルにリサイク ル依頼を都度お願いをしている
17	株式会社サザビーリーグ アイビーカンパニー	売上高	42.74585	kg/百万円	0.0	100.0	
18	株式会社イタリアントマト	売上高	48.68070	kg/百万円	47.2	100.0	ショッピングセンター内の店舗においては、ショッピングセンター のリサイクル基準に応じた分別を実施している。
19	株式会社ドトールコーヒー	客数	0.02458	kg/人	1.5	100.0	食品ロスを削減する取組として、ドトールコーヒーショップでは、 当日賞味期限切れが予測される商品を割引販売を店舗判断で 行ってい、エクセルシオールカフェでは、店内調理品などの賞味 期限切れが予想される「TABATE(食べて)」を導入して、いま す。また店舗や卸事業で取り扱う余剰食材をフードバンクに寄 付するなど食品ロス削減に努めております。
20	株式会社 タカノフルーツパーラー	売上高	145.05495	kg/百万円	83.9	81.8	
21	株式会社LesDeux	売上高	40.24823	kg/百万円	14.0	100.0	
22	スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社	売上高	41.60100	kg/百万円	52.6	100.0	
23	株式会社JR東日本クロスステーション	売上高	86.53360	kg/百万円	9.3		2020年11月分から二酸化炭素の排出量が非常に少ないバイオガス発電を行なっている処分業者へ委託しており、990.2tメタンリサイクルを行っている。

年度	令和3年度実績
業種	飲食店 ファーストフード店

基準発生原単位 83.3kg/百万円

	事業者名	į	発生原単位			表14におけ る適の割合 (%)	
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	等実施率 (%)		
1	株式会社 ダスキン	売上高	50.72476	kg/百万円	59.3	100.0	
2	株式会社 いちい	売上高	51.39627	kg/百万円	95.7	89.7	
3	株式会社近鉄リテーリング	売上高	10.69032	kg/百万円	41.6	90.9	
4	株式会社ポールスター	売上高	84.56770	kg/百万円	53.6	96.0	
5	株式会社ピーコック	売上高	12.87375	kg/百万円	18.4	100.0	
6	伊達物産株式会社	売上高	29.96255	kg/百万円	100.0	100.0	
7	株式会社シー・オー・エム	売上高	193.05136	kg/百万円	26.7	95.5	
8	イズミ・フード・サービス株式会社	売上高	21.65483	kg/百万円	47.9	96.0	
9	ジェイアール東海フードサービス株式会社	売上高	56.15569	kg/百万円	28.5	95.7	
10	株式会社 伊藤組	売上高	54.98699	kg/百万円	56.6	96.2	
11	JR北海道フレッシュキヨスク株式会社	売上高	161.99849	kg/百万円	0.0	100.0	生鮮市場事業本部においては、札幌市環境事業公社と生ごみ の再生利用(100%)に関する契約を継続中。
12	株式会社Misumi	売上高	102.83643	kg/百万円	30.9	96.0	
13	JR九州フードサービス株式会社	売上高	80.01328	kg/百万円	42.1	69.6	
14	株式会社 ケー・アンド・アイ	売上高	52.47064	kg/百万円	52.4	100.0	
15	株式会社 吉野家	売上高	56.59570	kg/百万円	79.0	100.0	主力商品のサイズバリエーションを増やし、商品ボリュームの 選択肢を広げ、食べ残しを抑制できるようにしている。また、ド ギーバックの取組についても顧客の要望に応じて実施してい る。また、食品製造部門では、野菜くずなどを近隣の学校へ提 供し、飼育動物の餌として活用したり、動物園へ提供したりし て、地域の教育活動の一部に参画している。

年度	令和3年度実績
業種	飲食店 ファーストフード店

基準発生原単位 83.3kg/百万円

	- 10 -	į	発生原単位			表14におけ	
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	等実施率 (%)	る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
16	日本ケンタッキー・フライド・チキン株式会社	売上高	135.05171	kg/百万円	56.8	92.6	
17	ファーストキッチン株式会社	売上高	58.98120	kg/百万円	51.6	100.0	
18	株式会社サザビーリーグ アイビーカンパニー	売上高	24.59183	kg/百万円	0.0	100.0	
19	日本マクドナルド株式会社	売上高	78.75979	kg/百万円	62.3	100.0	
20	株式会社モスフードサービス	売上高	54.23868	kg/百万円	59.3	100.0	
21	株式会社ロッテリア	売上高	87.35970	kg/百万円	48.5	100.0	
22	株式会社さわやか	売上高	74.70486	kg/百万円	58.7	100.0	
23	株式会社JR東日本クロスステーション	売上高	52.79126	kg/百万円	36.8	100.0	2020年11月分から二酸化炭素の排出量が非常に少ないバイオガス発電を行なっている処分業者へ委託しており、990.2tメタンリサイクルを行っている。

年度	令和3年度実績
業種	飲食店 その他の飲食店(ファーストフード店を除く。)

基準発生原単位 83.3kg/百万円

		発生原単位				表14におけ	
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	等実施率 (%)	る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
1	株式会社 川徳	売上高	85.28198	kg/百万円	27.7	100.0	値引き販売、社員販売を積極的に実施している。
2	株式会社近鉄リテーリング	売上高	25.03535	kg/百万円	30.6	90.9	
3	株式会社元廣	売上高	55.87964	kg/百万円	51.9	100.0	店舗での乾燥や発酵の促進と共に、回収業者への乾燥や発酵の 委託お拡大し促進を進めて行く計画です。
4	イズミ・フード・サービス株式会社	売上高	21.66731	kg/百万円	45.7	96.0	
5	株式会社ジェイアールサービスネット広島	売上高	41.04575	kg/百万円	60.3	94.4	
6	株式会社バケット	売上高	28.55582	kg/百万円	57.7	96.0	
7	鳥取県畜産農業協同組合	売上高	183.62283	kg/百万円	0.0	80.0	
8	株式会社王将フードサービス	売上高	40.15453	kg/百万円	67.7	100.0	
9	加森観光株式会社	売上高	126.60944	kg/百万円	100.0	95.7	
10	JR北海道フレッシュキヨスク株式会社	売上高	2.22469	kg/百万円	97.6	100.0	生鮮市場事業本部においては、札幌市環境事業公社と生ごみの再 生利用(100%)に関する契約を継続中。
11	北一食品株式会社	売上高	31.46552	kg/百万円	41.6	100.0	
12	JR九州フードサービス株式会社	売上高	60.60606	kg/百万円	3.2	69.6	
13	鹿児島〈みあい食品株式会社	売上高	16.59751	kg/百万円	100.0	100.0	
14	株式会社キャニー	売上高	36.01024	kg/百万円	22.0	100.0	
15	株式会社デルソーレ	売上高	21.40269	kg/百万円	49.0	100.0	
16	株式会社グリーンハウスフーズ	売上高	174.92559	kg/百万円	53.4	100.0	

17	イオンエンターテイメント株式会社	売上高	35.37898	kg/百万円	52.6	100.0	例年通り、年度で立てた店舗ごとの目標について数値管理を継続、 発生原単位のランキングを一覧表で社内に発信している。異常値 の場合は本部より調査・指導を行う。まだ月度及び四半期ごとの本 部会議で状況を報告している。また食品ロスの削減を目的に、トラ イアルとして一部店舗でアイテム数削減による原材料廃棄を減らす 取組みを継続中。
18	株式会社JR東日本クロスステーション	売上高	78.18096	kg/百万円	38.0	100.0	2020年11月分から二酸化炭素の排出量が非常に少ないバイオガス発電を行なっている処分業者へ委託しており、990.2tメタンリサイクルを行っている。

年度	令和3年度実績
業種	持ち帰り・配達飲食サービス業 (給食事業者を除く。)

基準発生原単位 154kg/百万円

		発生原単位			再生利用	表14におけ	
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	等実施率 (%)	る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
1	株式会社近鉄リテーリング	売上高	18.50424	kg/百万円	42.9	90.9	
2	株式会社フーズネット	売上高	28.75994	kg/百万円	7.6	100.0	
3	協同組合 山形給食センター	売上高	579.96485	kg/百万円	30.6		選ばれる弁当にするため、献立の全面的な見直しを実施中です。すべての副食が残ってこないよう味付け、見た目、使用する材料等も変更し、食べ残しのないよう改善しています。
4	株式会社オーシャンシステム	売上高	121.19083	kg/百万円	30.7	92.0	
5	株式会社入船	売上高	110.77844	kg/百万円	0.0	84.0	
6	株式会社 プレナス	売上高	67.63862	kg/百万円	67.4	100.0	
7	農事組合法人福栄組合	売上高	40.68117	kg/百万円	84.7	100.0	
8	株式会社Misumi	売上高	122.16582	kg/百万円	0.0	96.0	
9	マルアキフーズ株式会社	売上高	18.34862	kg/百万円	56.3	100.0	
10	ジローレストランシステム株式会社	売上高	10.63830	kg/百万円	0.0	100.0	
11	株式会社 若松屋	売上高	320.87629	kg/百万円	43.3	86.7	
12	株式会社銚子丸	売上高	101.63551	kg/百万円	4.4	92.0	
13	日本ピザハット株式会社	売上高	35.86632	kg/百万円	42.0	100.0	
14	株式会社 登利平	売上高	58.97894	kg/百万円	75.2	96.0	
15	株式会社ヨシケイ埼玉	売上高	37.72128	kg/百万円	55.2	100.0	
16	井筒まい泉株式会社	売上高	0.00000	kg/百万円	0.0	100.0	サンドイッチ製造時に発生するパン耳を有価で売却し、まい泉オリジナルブランド豚『甘い誘惑』の再生飼料に使用し食品循環活動を実施
17	オリジン東秀株式会社	売上高	119.07828	kg/百万円	44.8	96.0	
18	株式会社 人形町今半	売上高	48.86582	kg/百万円	92.9	100.0	
19	株式会社グリーンハウスフーズ	売上高	183.99122	kg/百万円	59.8	100.0	

20	株式会社フォーシーズ	売上高	9.58618	kg/百万円	73.4	100.0	
21	株式会社京樽	売上高	18.99658	kg/百万円	85.5	100.0	
22	株式会社 ちよだ鮨	売上高	42.40990	kg/百万円	12.0	76.0	
23	全国農業協同組合連合会	売上高	2.01178	kg/百万円	6.7	100.0	

年度	令和3年度実績
業種	持ち帰り・配達飲食サービス業 給食事業

基準発生原単位 278kg/百万円

		ġ	発生原単位			表14におけ	
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	等実施率 (%)	る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
1	株式会社ミノヤランチサービス	売上高	24.43694	kg/百万円	100.0	92.3	
2	かりや愛知中央生活協同組合	売上高	151.66923	kg/百万円	30.1	94.7	
3	協同組合 山形給食センター	売上高	128.80167	kg/百万円	40.1	100.0	選ばれる弁当にするため、献立の全面的な見直しを実施中です。 すべての副食が残ってこないよう味付け、見た目、使用する材料等 も変更し、食べ残しのないよう改善しています。
4	株式会社 トモ	売上高	65.78947	kg/百万円	69.6	91.7	食品廃棄物の削減・減量についてはISOやSDGSの取組から全従 業員への意識付けを継続的に行う。
5	株式会社オーシャンシステム	売上高	253.81045	kg/百万円	8.3	92.0	
6	愛協産業株式会社	売上高	190.53325	kg/百万円	34.7	100.0	
7	スバル食品株式会社	売上高	168.03483	kg/百万円	3.9	84.0	
8	福井パールライス株式会社	売上高	55.28256	kg/百万円	2.2	100.0	
9	株式会社ホーミイダイニング	売上高	245.87864	kg/百万円	32.9	96.0	食堂・レストラン事業、ならびに居酒屋事業においては、特に提供量・仕入量の適正化に注力し、食品廃棄物の抑制に取り組んでおります。給食事業では、食品残渣(ご飯)を、地元養豚場での飼料としての取組み(エコフィード)を継続しており、食品廃棄物の抑制に一定の効果を示しているものと思料しております。
10	株式会社 キョードーフーズ	食数	0.07174	kg/個	58.4	95.2	
11	株式会社魚国総本社	客数	0.05625	kg/人	43.3	96.3	
12	ウオクニ株式会社	売上高	361.95195	kg/百万円	92.2	100.0	
13	株式会社入船	売上高	404.97949	kg/百万円	16.1	84.0	
14	株式会社 北のアトリエ	売上高	642.96296	kg/百万円	100.0	100.0	

年度	令和3年度実績
業種	持ち帰り・配達飲食サービス業 給食事業

基準発生原単位 278kg/百万円

		j	発生原単位			表14におけ	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	等実施率 (%)	る適の割合 (%)		
15	株式会社 フレッシュ寿	売上高	500.00000	kg/百万円	0.2	95.5		
16	静岡給食協同組合	売上高	112.24874	kg/百万円	9.7	100.0		
17	東毛福祉事業協同組合	売上高	401.69924	kg/百万円	100.0	92.0		
18	ハーベスト株式会社	売上高	220.16393	kg/百万円	93.2	100.0	特になし	
19	株式会社山不二	売上高	383.28358	kg/百万円	12.2	100.0		
20	三菱電機ライフサービス株式会社	売上高	155.95908	kg/百万円	58.4	100.0	1. 再生利用未実施の事業所と再生利用化(リサイクルセンターの活用やごみ処理機の導入)の検討活動を推進 2. 事業所での導入推進を図るため、ごみ処理機導入費用の一部を本社で負担する仕組みを構築し、本社にて予算化。	
21	株式会社LEOC	売上高	150.68279	kg/百万円	29.7	100.0		
22	シダックスコントラクトフードサービス株式会社	売上高	474.75136	kg/百万円	2.6	100.0		

年度	令和3年度実績
業種	沿海旅客海運業

基準発生原単位 設定なし

		発生原単位		再生利用	表14におけ	
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称 発生原単位	単位	等実施率 (%)	る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
	該当なし					

年度	令和3年度実績
業種	内陸水運業

基準発生原単位 設定なし

		発生原単位			表14におけ	
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称 発生原単位	単位	等実施率 (%)	る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
	該当なし					

年度	令和3年度実績
業種	結婚式場業

基準発生原単位 0.826kg/人

	**************************************	į	発生原単位		再生利用等表14におけ		
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率 (%)	る適の割合 (%)	· 食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
1	ホテルモントレ株式会社	客数	0.27511	kg/人	1.1	96.0	
2	フェニックスリゾート株式会社	客数	0.00000	kg/人	0.0	100.0	新型コロナウイルス感染防止に伴い、ブッフェレストラン、宴会料理の内容を見直し、提供方法をライブキッチン、シェフアクションに切り替え個別に料理を提供することで、陳列料理が無くなり廃棄量の削減に繋がった。その他、食品ロスに繋がる過剰な仕込みの削減、最小ロットでの発注等に取り組んだ。
3	株式会社横浜グランド インターコンチネンタルホテル	売上高	82.75017	kg/百万円	100.0	100.0	昨年4月より従業員食堂内製化となり、ホテル内の余剰食材を食堂調理に一括徴収しその食材によりメニューを作成し、食口ス減少化に向け活動しております。当ホテルではブッフェレストランの余りのパンをHACCP規定時間内に従業員に安価で販売し食品廃棄を減らしております。現在はブッフェレストランにてお客様に提供する料理をコンパクトにする事で作り過ぎを減らし、食品残者やコストの削減をしております。食材についてはホテルー括管理とし、食材ステーションを設置してそこから必要最小限を使用し、余った食材はステーションに戻し、他のレストランで使うというようなサイクルを構築しています。ケーキショップでは閉店間際に社内メールにて余った商品をお知らせし、50%OFF等で販売して出来る限り在庫を処理し、食品残渣削減をしております。今後もアイデアを出し合いながら更なる食品残渣削減活動を行ってまいります。
4	株式会社ロイヤルパークホテルズアンドリゾーツ 横浜 ロイヤルパークホテル	客数	0.20938	kg/人	48.8	96.0	
5	相鉄ホテル株式会社	客数	0.30654	kg/人	93.1	100.0	・廃棄物資源化情報をイントラネット及び館内掲示板に掲示
6	株式会社横浜ベイホテル東急	客数	3.82071	kg/人	4.3	96.3	社内共有掲示板、エレベーター内や従業員食堂に【食品ロス】 のポスターを掲示。SDGS内項目として社内共有を実施。
7	株式会社目黒雅叙園	売上高	26.80438	kg/百万円	42.5	100.0	
8	株式会社東武ホテルマネジメント	売上高	48.41402	kg/百万円	19.0	91.7	

年度	令和3年度実績
業種	結婚式場業

基準発生原単位 0.826kg/人

		発生原単位			再生利用等		
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率 (%)	る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
9	株式会社東京ヒューマニアエンタプライズ	客数	7.05605	kg/人	27.0	100.0	
10	MT&ヒルトンホテル株式会社	集客数	0.86648	kg/人	60.2	100.0	
11	株式会社 東京ドームホテル	売上高	100.7874	kg/百万円	95.5	100.0	・食品廃棄物処理装置(リフレ)において微生物による分解を行う事により、肥料として再生利用及びCO2削減を行っております。 ・食品廃棄物をバイオマスエネルギーへと処理してくれる業者に処分してもらっています。
12	藤田観光株式会社	客数	0.32693	kg/人	98.0	100.0	
13	株式会社ロイヤルパークホテルズアンドリゾーツ	来客数	0.52475	kg/人	99.3	100.0	分別の徹底を実施し、異物等の混入をさける

年度	令和3年度実績
業種	旅館業

基準発生原単位 0.570kg/人

	± # 7 /2				再生利用等 表14にお		
No.	事業者名	密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率 (%)	る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
1	スイスホテル大阪南海株式会社	客数	0.60226	kg/人	6.0	100.0	マネージャーを中心に月1回 食品衛生管理会議を実施(食材の削減につながる活動を継続)。毎日、食品廃棄分の一部を生ごみ処理機にて処理。できた肥料は、譲渡先の業者にて回収し食品循環資源の再生利用として実施している。
2	株式会社阿部長商店	客数	1.24023	kg/人	0.0	100.0	
3	株式会社オーシャンシステム	客数	2.03197	kg/人	8.8	92.0	
4	株式会社水明館	売上高	1.22007	kg/人	0.4	68.0	
5	花巻温泉株式会社	客数	0.63879	kg/人	7.7	100.0	
6	株式会社ジェイアール西日本デイリーサービスネット	客数	0.00393	kg/人	60.8	95.7	
7	金秀商事株式会社	売上高	1.54868	kg/人	0.0	96.2	
8	仙台ターミナルビル株式会社	客数	0.68099	kg/人	0.0	95.2	
9	株式会社阪急阪神ホテルズ	客数	0.40948	kg/人	46.4	100.0	
10	ハウステンボス株式会社	客数	0.09640	kg/人	87.1	95.0	余剰となりそうな食材については、二次加工や社員食堂で提供 するなどで、食品ロスの削減に取り組んでいる。
11	加森観光株式会社	客数	0.18259	kg/人	100.0	95.7	
12	フェニックスリゾート株式会社	客数	0.37662	kg/人	11.3	100.0	新型コロナウイルス感染防止に伴い、ブッフェレストラン、宴会料理の内容を見直し、提供方法をライブキッチン、シェフアクションに切り替え個別に料理を提供することで、陳列料理が無くなり廃棄量の削減に繋がった。その他、食品ロスに繋がる過剰な仕込みの削減、最小ロットでの発注等に取り組んだ。
13	ザ・ホテリエ・グループ石垣株式会社	客数	0.84698	kg/人	4.3	100.0	

ĺ	年度	令和3年度実績
	業種	旅館業

基準発生原単位 0.570kg/人

	事業者名	発生原単位			再生利用等 表14におけ		
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率 (%)	る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
14	株式会社ホテル小田急	客数	0.45535	kg/人数	72.1	96.0	食品ロス、食べ残しなど豚餌の飼料化を行なっている。また、宴会で提供しているパンなどは人数分のみの製作として食品ロスを軽減させている。事業所内にあるゴミ集積所(リサイクルセンター)は、分別方法を分かりやすく掲示している。
15	株式会社 ニュー・オータニ	売上高	118.82371	kg/百万円	91.4	100.0	社内分別講習会実施
16	株式会社横浜グランド インターコンチネンタルホテル	売上高	0.33408	kg/百万円	100.0	100.0	昨年4月より従業員食堂内製化となり、ホテル内の余剰食材を食堂調理に一括徴収しその食材によりメニューを作成し、食口ス減少化に向け活動しております。当ホテルではブッフェレストランの余りのパンをHACCP規定時間内に従業員に安価で販売し食品廃棄を減らしております。現在はブッフェレストランにてお客様に提供する料理をコンパクトにする事で作り過ぎを減らし、食品残者やコストの削減をしております。食材についてはホテル一括管理とし、食材ステーションを設置してそこから必要最小限を使用し、余った食材はステーションに戻し、他のレストランで使うというようなサイクルを構築しています。ケーキショップでは閉店間際に社内メールにて余った商品をお知らせし、50%OFF等で販売して出来る限り在庫を処理し、食品残渣削減をしております。今後もアイデアを出し合いながら更なる食品残渣削減活動を行ってまいります。
17	株式会社ブライトンコーポレーション	客数	0.14921	kg/人	97.8	100.0	
18	株式会社 京王プラザホテル	客数	0.23653	kg/人	33.3	100.0	
19	株式会社ロイヤルパークホテルズアンドリゾーツ 横浜ロイヤルパークホテル	客数	0.21098	kg/人	49.0	96.0	
20	森トラスト・ホテルズ&リゾーツ株式会社	客数	0.27028	kg/人	60.8	100.0	
21	日本ビューホテル株式会社	客数	0.26352	kg/人	58.0	100.0	

年度	令和3年度実績
業種	旅館業

基準発生原単位 0.570kg/人

	事業者名	発生原単位			再生利用等表14におけ		
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率 (%)	る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
22	富士屋ホテル株式会社	売上高	67.40176	kg/百万円	4.4	95.5	自社で販売しているパンの売れ残りを従業員に販売、レストランのコース料理に選択肢を用意し食べの残しを抑制、ビュッフェでは調理人によるライブキッチン及びオーダーバイキング制を取り入れることで過剰調理を回避するなどの取組みを継続しています。
23	相鉄ホテル株式会社	客数	0.30725	kg/人	91.9	100.0	・廃棄物資源化情報をイントラネット及び館内掲示板に掲示
24	株式会社横浜ベイホテル東急	客数	0.13853	kg/人	61.5	96.3	社内共有掲示板、エレベーター内や従業員食堂に【食品ロス】のポスターを掲示。SDGS内項目として社内共有を実施。
25	株式会社目黒雅叙園	売上高	26.71698	kg/百万円	52.3	100.0	
26	ケーヨーリゾート開発合同会社	売上高	133.51409	kg/百万円	96.9	100.0	
27	株式会社小田急リゾーツ	売上高	110.75665	kg/百万円	10.3	100.0	
28	株式会社東武ホテルマネジメント	売上高	35.37305	kg/百万円	17.4	91.7	
29	アールエヌティーホテルズ株式会社	売上高	233.88465	kg/百万円	4.7	100.0	
30	一般財団法人休暇村協会	客数	0.58366	kg/人	31.7		内部研修会の実施 〇各事業所担当者対象全体研修会(年1回) 〇各事業所での内部研修会(随時)
31	パークタワーホテル株式会社 パークハイアット東京	客数	0.47462	kg/人	70.3	100.0	
32	株式会社帝国ホテル	客数	0.54375	kg/人	69.1	100.0	(1)東京本社・大阪・上高地事業所の従業員食堂において、宴会やレストランの調理過程で発生する野菜・食肉等の端材や、販売しきれなかった商品をメニューに活用している。(2)東京本社において、野菜や果物の皮、甲殻類の殻などを低温オーブンで焼いてパウダー状にし、塩に混ぜてオリジナルソルトとして料理に使用している。

年度	令和3年度実績
業種	旅館業

基準発生原単位 0.570kg/人

	事業者名	発生原単位			再生利用等	表14におけ	
No.		密接な関係を もつ値の名称	発生原単位	単位	実施率 (%)	る適の割合 (%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
33	日本ホテル株式会社	売上高	48.35940	kg/百万円	98.9	100.0	
34	株式会社東京ヒューマニアエンタプライズ	客数	0.28908	kg/人	68.6	100.0	
35	MT&ヒルトンホテル株式会社	集客数	0.14018	kg/人	2.7	100.0	
36	株式会社パレスホテル	客数	0.22312	kg/人	77.3	100.0	
37	株式会社 東京ドームホテル	売上高	102.47934	kg/百万円	96.2	100.0	・食品廃棄物処理装置(リフレ)において微生物による分解を行う事により、肥料として再生利用及びCO2削減を行っております。 ・食品廃棄物をバイオマスエネルギーへと処理してくれる業者に処分してもらっています。
38	藤田観光株式会社	客数	0.0928	kg/人	52.8	100.0	
39	株式会社ロイヤルパークホテルズアンドリゾーツ	来客数	0.50769	kg/人	98.6	100.0	分別の徹底を実施し、異物等の混入をさける